

子宮頸がんのリスクを自分でチェックできます



自己採取法はこんな方におススメ

- ・ 検診を受けるのが恥ずかしい方
- ・ 検診が自分のスケジュールと合わない方
- ・ 検診の方法が良く分からず不安な方

自己採取法を行うメリット

- ✓ 自分で採取するので、恥ずかしくありません。
- ✓ 採取は約3分で完了、手順もカンタン。
- ✓ 自宅でも検診施設でも、場所の制約を受けません。

採取方法を簡単にご紹介

使い方

- ① キャップを外し、ストッパーがあたるまで腔内に挿入します。
- ② ハンドルをゆっくり押し、ブラシを出し、優しく5回まわしてから引き抜きます。
- ③ ハンドルを引いてブラシをスティックに収め、キャップをして採取終了!

キャップ



ハンドル

ここを押してブラシを出します

ブラシ

ここで検査をする細胞を取ります



ストッパー

ここまで腔内に入ります

ハンドル

ここを回して採取します



自己採取 HPV 検査の疑問に答えます



自己採取法って、
私も自分で採取
できるでしょうか？

イラスト付きで **分かりやすい説明書** が付いていますし、
採取器具は誰が採取しても
確実に採取できる設計 になっています。
採取の際は説明書をよく読み、**リラックス** して
行ってください。



実際に自己採取
を行った女性の
感想を聞きたいわ

実際に使用した女性へのアンケートでは、
98% が使用感が良い、約 90% が自己採取 HPV 検査
なら受けても良いと回答しています。*1

*1 : Romy van Baars et al, JCM 2012, 3937-3943, 日本対がん協会アンケート



お医者さんが
採取した場合と
結果は違うの
かしら？

自己採取と医師採取での結果の **一致率は 93.3%** と
非常に良好な結果が報告されています。*2
検査の結果が陽性であった場合や少しでも気になる
症状がある場合は、医療機関への受診をお勧めします。

*2 : 第73回日本公衆衛生学会(2014年)



どうして
子宮頸がんの
リスクが
わかるの？

子宮頸がんは、主に性交渉により HPV(ヒトパピローマ
ウイルス)に感染することで発症します。
HPVは自身の免疫力で排除できる場合がほとんどですが、
感染が 5-10 年継続すると、一部ががん化します。
HPV感染の有無で、将来子宮頸がんになるリスクが
分かるのです。

HPV 感染から 5~10 年以上かけて、一部ががんへと移行します。



HPV検査はハイブリッドキャプチャー法を使用しています。

